

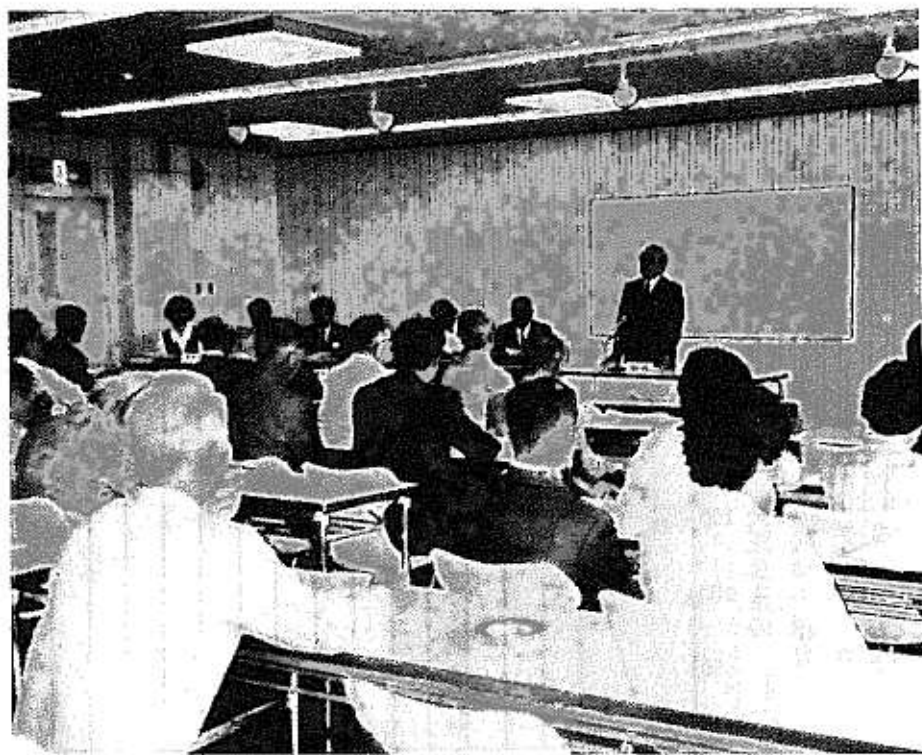
# いきがい

昭和63年3月発行

No. 7号

南足柄市高齢者  
生きがい事業団

事務局 南足柄市関本403-2  
電話72-0789



## 総会で福祉の充実と 事業団への期待を のべられる安藤市長



理事長  
夏刈 芳治

事務局と一体になって

生きがい事業団は今や会員の皆様に  
だけでなく市民の皆様にも知ら  
れるようになっていきます。

今神奈川県下に各市十四の事業団が  
ありますが私等南足柄市の事業団は  
会員の就労率では県下大和市に次い  
で、第二位の月間の成績であります。

これは会員各位の働く意欲と一致  
団結の力であると思います。

市から法人から又市民から、いろい  
ろの仕事の発注があれば進んでこれ  
を消化して好評を得て居ります。が、  
中には発注された方よりあの仕事は  
何時頃来てくれるか、何時頃出来る  
のかと数多く催促が事務局に來ます。  
事務局では今やっている仕事が何時  
終り、次は何日どこえと言うように  
返答するのでもなかなか大変です。  
要するに会員は、事務局と一体にな  
り緊密な連絡をとり合って事業団の  
運営に協力下されば更に成果は倍増  
するでしょう。

折角会員各位の御自愛と御活躍を  
祈念申し上げます。

豊かな経験と

「さわやかな汗」で

実績上昇

昭和五十五年九月三日に設立してから七年有余を経過し、実にすばらしい事業実績を残しつつけて今日に至っております。市役所からの発注を始めとして、事業所のご理解をいただき、更には一般家庭のご協力等等、大きな柱に支えられての実績にたく、感謝の念にたつており、改めて御礼申し上げます。

☆配分金（就労会員への支払金）

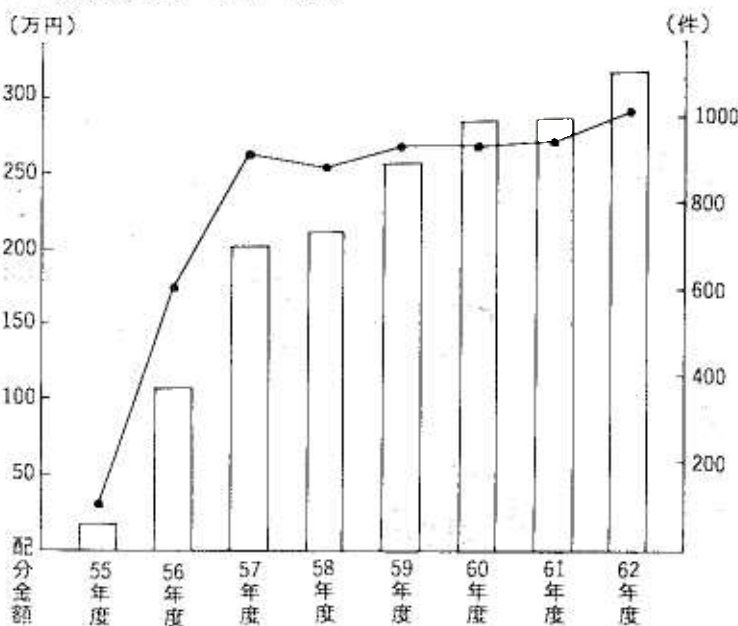
円高不況で閉じた六十一年度は、前年度より微増の伸びで終了しましたが、本年度は当初から順調なすべりだして四月では約五十万円、五月が約八十八万円の増となり、今年の二月末現在では三千六百六十七万八千余円で、すでに六十一年度の最終合計金額を四百二十四万円余り追いつき三月分を加算しますと七百数十万円の超過となり、最終的には四千万円台の支払金額になるものと思われまます。また年度別に月平均支払高を見た場合、設立年度が三十六万三千円、今年度が三百三十三万四千円で、実に九倍以上に達し三百万円台に始めて乗せることができた。二百万円台になったのが五十八年度で十から、五年目の快挙と言えましよう。

☆委託した件数

五十五年度は六ヶ月で百十九件、五十六年度五百八十件、五十七年度には九百三十六件に飛躍し、内容的には技能系で百五十六件、軽作業で二百件の増となり、以後六十一年度までは大した変化もなく三十件の増加を見たにとどまり、今年度（二月末）で遂に一千件の大台を突破することができた。関係各位の協力と会員のたゆまぬ努力が生んだ尊い結果

● 年度別配分金（月平均額）

● 年度別受託件数



受託事業の

職種の紹介

① 植木の手入れ

事業団の看板職種の一つで、年間をとおしてたえまなく申し込みが殺到しており、特に年末には集中的になりますので早い時期に申し込みされるようお願いいたします。申込順に処理していきます。

② ペンキ塗装

これも看板職種で皆さんから大変よろこばれています。主に屋根

と外部の木の部分、テラスの鉄の部分などの塗装で、特にケレン（錆落とし）は丁寧に念を入れるよう心がけています。

③ 大工仕事

家屋の補修と洗濯場の雨よけのヒヤンづくり、物置きの棚づくりなど年間をとおして数多くの仕事を受託施行しております。

④ 襖張り（障子張り）

事業団ご自慢の職種で、年間五百枚以上の襖を張っています。それぞれの部屋に合う柄を各種とり揃え、事務局には見本帳が備えてありますので、自由に好みの柄を選ぶことができます。

障子張りもいたします。障子張りは各家庭に向いて張ります。

こちらからは刷毛とりのりを持って参上することにしております。

⑤ 屋内、屋外の軽作業

屋内は、掃除、片づけ、などが主です。屋外は、草刈り、草とり、片づけ、など多種にわたっています。

〔会員のこだま〕

生きがい 梅香好一

ある日局長さんが見えになりました。広報にのせたいのでどのようなことでもよいから思いついたことを書くように。いろいろ考えたが良い案が

ない、そこで、事業団にお世話に成りはじめた当時のことを思い出してみようとした。私が事業団にお世話になりはじめて七年有余になります。

月日のたつのは早いものです、その間おにも私は庭木の手入れ専門に、初めのうちは手入れがうまくいかず、ずいぶんなやみましたが、講習会で先ばいの指導等を受け今日迄作業が続けることが出来る様になりました。

又失敗することも有りましたが二度と失敗を繰返さぬ様心がけ注意をはらってまいりました。私達がお世話に行く家の庭木はわりあい長い間手を入れておられない家が多いような気がいたします、それだけやりがいがあります、又木によつて仕立方もちがいが、とくに松の木は一番やりが

がいのある木です。仕上つてその家の方に喜ばれたときはこの仕事を続けていてよかつたなあ、としみじみ喜びを感じます。

一日の仕事は無事終了帰宅して風呂にしたりその後の一パイこれぞまさに生きがい事業団のおかげとつくづくありがたさを感じ入ります。

此たび事業団も新しい会館に移転したのを転機に私も心新たに頑張りたいと思います。理事長さんはじめ事務局の皆さんどうぞよろしくお願い申し上げます。

味がもとで

第二の人生

中野 勝好

会社の定年を控え、これからの生きがい考えた時、事業団に会社の先輩やスボーツ関係での知り合いがあつたので、何時かは世話になろうかと臆然と考へて居りましたが機会が意外と早く定年二、三ヶ月過ぎた頃近所の小沢さんのすゝめで、仲間入りさせて頂き、第二の人生のスタートとなりました。職種は日頃益裁の真似事や庭木の手入れ等を趣味にしていたので植木の手入れを選びました。

最初は不安でしたが先輩の梅香さんや小沢さんの御指導と講習会などにより徐々に自信が付き毎日くが楽しく生がいを感ずるようになりました。それは毎日の仕事が即自分の好きな事であり、趣味と一体である事又、市内の色々な方とのふれ合いが多くなりその中から、よるこびや、笑いが生れ、就労時間に自由がある事です。これらの体験は今までにな

か／＼味えない事であり、これからは、男手のない家やあつても手の廻らない家庭の方々のため又自分のためにも頑張りたいと思つて居ります。

思いのままに

片野 マサ 私はいきがい事業団にお世話にな

り早や七年近くにかゝります。事業団には日頃何かとお世話になり心から感謝している一人です。現在私は豊玉香料に行つていますが会社の上司や仲間にも恵まれ仕事も私なりに一杯頑張つています。こうして働く事が出来るのも事業団の方々のおかげと感謝して居ります。私が日頃感じて居る事は会員と事務所の方とのコミュニケーションが今一つとれたら高一層良くなるのではと思つて居ます。たまには事務所の人が職場に出向いて声をかけたり会社の御意見や日頃感じて居る事など話合つていただけたら………と思ひます。

会員のなやみや、どんな小さな事でも相談して頂ける所気候に入れる事務所、会員の心のふれ合いの場となるよう心より望んで居ります。

入会の切っ掛けと感想

地田 勇

生きがい事業団で植木講習をする事を近隣の人から聞き、事業団に申し入れた所が、会員でなければ受けられないとのことで、会員になり六

十一年十月に植木の講習を受けることが出来た、お陰で、我が家の植栽の後会員として事業団より、塗装、大工・換張り、薬剤の散布等の仕事を経験させて頂き、在職中建築士として業者に指示するのみで、実際に

は自分の手ではやっていなかつた事を経験させて貰ひ、生きがい事業団と言う外郭団体は、リーホームのメンテナンス業務である事を思い知らされた、其の過程を一項目ごとに記載します。

一、各自が生きがい事業団の運営方針に対し把握して会員になつたこと、私としては、安易に会員になることを疑問に感じた。

一、各自生きがい事業団の一員としての、誇りが欠けている人が多いため、無いか、と思われぬふしがある。

一、事業団より下見の依頼を受け、発注者の所に行つたが、日本家屋の柱目の奇麗な柱及び建具等に塗装されている家を数軒見たが、其れとなく聞くと、生きがい事業団で塗つたとの事。仕上りは良く出来ていた。欲を言えれば柱目の場合、アク洗ひすれば元の地肌が出て、見た目にももっと立派に写るのではないかと思われた。

一、発注者のなかには一般の業者並の仕事望んで居る人が意外と多い、其の爲にも仕事に注意と共に言葉にも気を付けて仕事をしないと切角の努力が平減してしまう。(ボランティア精神の欠如)。

一、建物に対し洋風式、和風式との状態を把握した上で処理しないと失敗のもとになる。発注者、事業団、双方に迷惑をかける原因にもなるので、各自職種に従事する人は、施主の意向をよく聞き、合意の上で仕事にかかることが大切と思われる。

### 健康で働く

宇留間キク

生きがい事業団にお世話になってもうかれこれ六年余りになりました。私も身体があまり丈夫じゃないけれどももう老化現象ですから、多少痛い所があっても、治療を受け大事をとりながら、自分にきびしく言い聞かせて毎日をはげんでおります。

仕事もこのごろ忙しく流れ作業のような時もあります。のまれないよう、間違いないようにと注意をしながら一生けんめい働いています。もう少し身体の続くかぎり働きたいと思えます。

これが、私の生きがいではないでしょうか、一つの身体、一つの命ですから、健康第一に気を付けて過ごしたいと思えます。

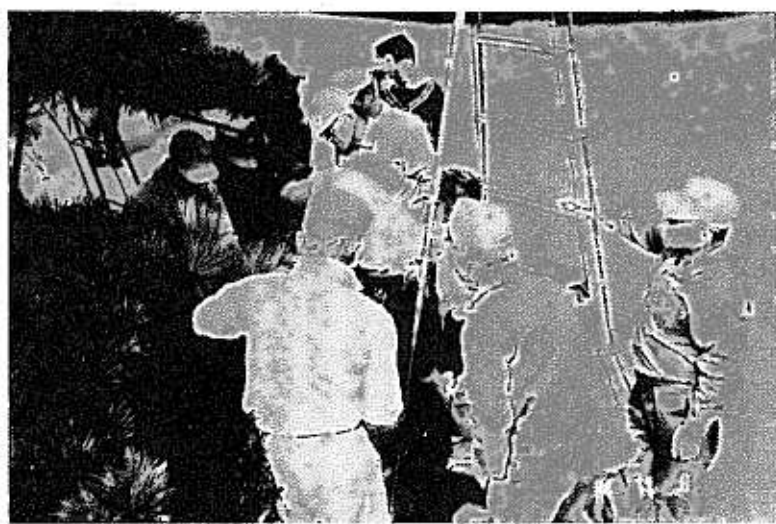
これまで働ける事も、生きがい事業団のおかげだと思っています。

### “ 懇 親 会 ”

日頃の苦楽を語りあって。

今日の日の楽しさ

倍増。



### “ 講 習 会 ”

松の小枝と書へども

大きな眼で

食い入る姿の

勉強会